

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	総合演習Ⅴ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	270 (9) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室
担当教員	専任教員	実務経験と その関連資格	理学療法士免許取得に向けた過程の中での国家試験対策としての学習経験あり			
《授業科目における学習内容》						
国家試験に向けての各学生の課題分析と対策を行い、模擬試験の実施を通して実践力を高めることができる。						
《成績評価の方法と基準》						
模擬試験(国家試験形式)100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
国家試験過去問題 クエスチョン・バンク 理学療法士・作業療法士国家試験問題解説(共通問題)(専門問題) 国試の達人 各分野の関連教科書など						
《授業外における学習方法》						
国家試験過去問題の解説作り。 頻出問題の反復学習。						
《履修に当たっての留意点》						
国家試験問題をしっかりと理解し、国家試験に合格できるように頑張らしましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	各種内科疾患についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの内科疾患 分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	内科疾患				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	各種内科疾患についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの内科疾患 分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	内科疾患②				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	各種内科疾患についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脳血管障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	内科疾患③				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	各種内科疾患についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脳血管障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	内科疾患④				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	各種内科疾患についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの神経・筋障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	内科疾患⑤				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	各種内科疾患についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの神経・筋障害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	内科疾患⑥		
第7回	授業を通じての到達目標	脳血管障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脊髄損傷分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害		
第8回	授業を通じての到達目標	脳血管障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脊髄損傷分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害②		
第9回	授業を通じての到達目標	脳血管障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの補装具療法分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害③		
第10回	授業を通じての到達目標	脳血管障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの補装具療法分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害④		
第11回	授業を通じての到達目標	脳血管障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストのADL分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害⑤		
第12回	授業を通じての到達目標	脳血管障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストのADL分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害⑥		
第13回	授業を通じての到達目標	各種神経・筋障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの理学療法概論分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	神経・筋障害		
第14回	授業を通じての到達目標	各種神経・筋障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの理学療法概論分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	神経・筋障害②		
第15回	授業を通じての到達目標	各種神経・筋障害についての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 頻出分野の確認(30分) 事後学習 模試の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	神経・筋障害③		

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	総合演習Ⅴ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	270 (9) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室
担当教員	専任教員	実務経験と その関連資格	理学療法士免許取得に向けた過程の中での国家試験対策としての学習経験あり			
《授業科目における学習内容》						
国家試験に向けての各学生の課題分析と対策を行い、模擬試験の実施を通して実践力を高めることができる。						
《成績評価の方法と基準》						
模擬試験(国家試験形式)100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
国家試験過去問題 クエスチョン・バンク 理学療法士・作業療法士国家試験問題解説(共通問題)(専門問題) 国試の達人 各分野の関連教科書など						
《授業外における学習方法》						
国家試験過去問題の解説作り。 頻出問題の反復学習。						
《履修に当たっての留意点》						
国家試験問題をしっかりと理解し、国家試験に合格できるように頑張らしましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	授業を 通じての 到達目標	各種神経・筋障害についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの内科疾患 分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	神経・筋障害④				
第 17 回	授業を 通じての 到達目標	各種神経・筋障害についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの内科疾患 分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	神経・筋障害⑤				
第 18 回	授業を 通じての 到達目標	各種神経・筋障害についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脳血管障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	神経・筋障害⑥				
第 19 回	授業を 通じての 到達目標	脊髄損傷についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脳血管障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	脊髄損傷				
第 20 回	授業を 通じての 到達目標	脊髄損傷についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの神経・筋障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	脊髄損傷②				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの神経・筋障害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷③			
第22回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脊髄損傷分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷④			
第23回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脊髄損傷分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷⑤			
第24回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの補装具療法分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷⑥			
第25回	授業を通じての到達目標	補装具療法についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの補装具療法分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	補装具療法			
第26回	授業を通じての到達目標	補装具療法についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストのADL分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	補装具療法②			
第27回	授業を通じての到達目標	補装具療法についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストのADL分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	補装具療法③			
第28回	授業を通じての到達目標	補装具療法についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの理学療法概論分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	補装具療法④			
第29回	授業を通じての到達目標	補装具療法についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの理学療法概論分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	補装具療法⑤			
第30回	授業を通じての到達目標	補装具療法についての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 頻出分野の確認(30分) 事後学習 模試の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	補装具療法⑥			

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	総合演習V		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	270 (9) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室
担当教員	専任教員	実務経験と その関連資格	理学療法士免許取得に向けた過程の中での国家試験対策としての学習経験あり			
《授業科目における学習内容》						
国家試験に向けての各学生の課題分析と対策を行い、模擬試験の実施を通して実践力を高めることができる。						
《成績評価の方法と基準》						
模擬試験(国家試験形式)100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
国家試験過去問題 クエスチョン・バンク 理学療法士・作業療法士国家試験問題解説(共通問題)(専門問題) 国試の達人 各分野の関連教科書など						
《授業外における学習方法》						
国家試験過去問題の解説作り。 頻出問題の反復学習。						
《履修に当たっての留意点》						
国家試験問題をしっかりと理解し、国家試験に合格できるように頑張らましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 31 回	授業を 通じての 到達目標	ADLについての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの内科疾患 分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	日常生活活動(ADL)				
第 32 回	授業を 通じての 到達目標	ADLについての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの内科疾患 分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	日常生活活動(ADL)②				
第 33 回	授業を 通じての 到達目標	ADLについての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脳血管障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	日常生活活動(ADL)③				
第 34 回	授業を 通じての 到達目標	ADLについての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脳血管障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	日常生活活動(ADL)④				
第 35 回	授業を 通じての 到達目標	ADLについての国家試験問題を理解することができる。		国家試験過去問 題 各種問題集	事前学習 指定テキストの神経・筋障 害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)	
	各コマに おける 授業予定	日常生活活動(ADL)⑤				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	授業を通じての到達目標	ADLについての国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの神経・筋障害分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	日常生活活動(ADL)⑥		
第37回	授業を通じての到達目標	各種法制度等に関する国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脊髄損傷分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	理学療法概論		
第38回	授業を通じての到達目標	各種法制度等に関する国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの脊髄損傷分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	理学療法概論②		
第39回	授業を通じての到達目標	各種法制度等に関する国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの補装具療法分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	理学療法概論③		
第40回	授業を通じての到達目標	各種法制度等に関する国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの補装具療法分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	理学療法概論④		
第41回	授業を通じての到達目標	各種法制度等に関する国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストのADL分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	理学療法概論⑤		
第42回	授業を通じての到達目標	各種法制度等に関する国家試験問題を理解することができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストのADL分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	理学療法概論⑥		
第43回	授業を通じての到達目標	国家試験問題の理解を深めることができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの理学療法概論分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	模擬試験		
第44回	授業を通じての到達目標	国家試験問題の理解を深めることができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 指定テキストの理学療法概論分野の確認(30分) 事後学習 解説作り(30分)
	各コマにおける授業予定	模擬試験②		
第45回	授業を通じての到達目標	国家試験問題の理解を深めることができる。	国家試験過去問題 各種問題集	事前学習 頻出分野の確認(30分) 事後学習 模試の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	模擬試験③		